

平成29年4月1日から令和5年3月31日に

当院で傍矢状洞髄膜腫の手術を受けた方へ

— 研究実施のお知らせ —

研究の題名： 傍矢状洞髄膜腫の外科治療成績に関する検討

研究期間： 病院長の許可日～令和6年7月31日

研究責任者： 脳神経外科 部長 村上 謙介

青森県立中央病院脳神経外科では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

髄膜腫は最も数の多く見られるタイプの脳腫瘍でその多くは良性腫瘍です。その内、傍矢状洞髄膜腫は、上矢状静脈洞という太い静脈に接して発生するため、摘出手術は静脈を損傷するリスクがあり容易ではありません。私たちは、手術前に腫瘍と静脈の関係を様々な画像診断で評価し、安全でできるだけ切除可能な手術を行ってきました。この研究では、腫瘍と静脈の関係、それを元に採られた手術方法と治療成績について分析します。これまで医学論文に発表された治療成績と比較し、学会等で意見を交わすことは、当院の治療成績の更なる向上のために有益であると考えています。

【研究の方法について】

平成29年4月1日から令和5年3月31日の間に当施設で手術を行なった傍矢状洞髄膜腫の患者さんを対象とします。診療録を参照し、腫瘍と静脈の位置関係、摘出手術の内容と治療成績について調査します。

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていただくことはありません。

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情

報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

青森県立中央病院 脳神経外科

部長 村上 謙介

TEL : 017-726-8111